

「災害対応ロボット・機器向け通信システムの技術的
条件に対する提案の募集」
への提案

2013年9月27日
フジテレビジョン

提案内容

- 趣旨
 - 審議の進め方に関する提案
- 背景
 - 地上デジタルテレビジョン放送用周波数帯（470～710MHz）のホワイトスペースを活用する無線システムの共有のあり方については、ホワイトスペース推進会議において、技術面、制度面、及び、運用面の様々な検討がなされ、「ホワイトスペース利用システムの共有方針」^{（注1）}（以下、共有方針）、及び、「ホワイトスペース利用システムの運用調整の仕組み最終取りまとめ」^{（注2）}（以下、最終取りまとめ）として取りまとめられている。
- 提案
 - 災害対応ロボット・機器向け通信システムのうち、470～710MHzのホワイトスペースを使用するものの技術的条件については、上記の共有方針、及び、最終取りまとめを前提として、検討がなされることが適当。

注1：平成24年1月策定・公表されたもの

http://www.soumu.go.jp/menu_news/s-news/02kiban09_03000117.html

注2：平成25年1月策定・公表されたもの

http://www.soumu.go.jp/menu_news/s-news/02kiban09_03000177.html

共用方針／運用調整の仕組み最終取りまとめのポイント

- 割当上優先順位（P1）
- 運用調整
 - － 運用形態整理（P16）
 - － 運用条件（P18）
 - 他システムのと事前干渉調整
 - － ラジオマイクの場合：技術基準に基づきチャンネルリストの策定
 - － エリア放送の場合：技術基準に基づき申請者が作成
 - － 災害ロボット機器向け通信素システム：？
 - 利用想定CH・場所を指定して免許申請、運用調整主体に情報登録
 - － 参考：運用形態と運用タイプの整理